文字の塗りは [なし] でグループ化してから アピアランスで塗りを設定したテキストです (色は違うと思いますがこのような設定ではないかと)

## ・テキスト

## アウトライン化した(しなくても)文字が グループを解除すると色がなくなり 真っ白[なし]になります。

・アウトライン
アウトライン化した(しなくても)文字が
グループを解除すると色がなくなり
真っ白[なし]になります。

## С

文字の塗りは [Y100%] でグループ化してから アピアランスで塗り [C100%] を設定したテキストです



文字の塗りは[なし]でアピアランスで塗りを 設定したあとグループ化したテキストです

 ・テキスト
アウトライン化した(しなくても)文字が グループ前にアピアランスを設定すると グループ解除しても色がなくなりません。
・アウトライン
アウトライン化した(しなくても)文字が グループ前にアピアランスを設定すると グループ解除しても色がなくなりません。

## D

В

文字の塗りは [Y100%] でグループ化してから アピアランスで塗り [C100%] を設定したテキストです さらにオーバープリントがかかっています

 ・テキスト
アウトライン化した(しなくても)文字が グループを解除すると色がなくなり 文字の塗り色[Y100%]になります。
・アウトライン
アウトライン化した(しなくても)文字が グループを解除すると色がなくなり

文字の塗り色 [Y100%] になります。

Acrobat 等のオーバープリントが再現できるアプリでは ABC は青色 D は緑色に見えますが イラストレーターでは ABCD 同じ色に見えます 上部メニューの「表示」→「オーバープリントプレビュー」をオンオフすると確認できます オーバープリントの方(D) は色が変わります(上部メニューの属性→塗りにオーバープリント) 誤ってオーバープリントが設定されたりする可能性もありますので 知らないうちに色が変わることを防止するため文字の塗りを[なし]にしておきます 印刷用のデータにする場合 C や D のような設定はやらないようにします

文字を入力したらアピアランスパネル(上部メニューのウィンドウ→アピアランス)を開き パネルの中で「テキスト」「文字」と並んでいるので【文字】の部分をダブルクリックします すると「テキスト:アピアランスなし」「文字」になるので「文字」の【塗り】を[なし]にします 「テキスト:アピアランスなし」をダブルクリックすると「テキスト」に戻るので アピアランスパネル下部の【新規塗りを追加】で塗りを追加し任意の色を設定します これで文字の塗りが[なし]でアピアランスで塗りに色がついている状態になります

文字が選択されている状態でグラフィックスタイルパネル(上部メニューのウィンドウ→ グラフィックスタイル)を開きパネル下部の【新規グラフィックスタイル】で追加します 文字入力する際はこのグラフィックスタイルをはじめに適用してから作業しています